

第33条 事務局に事務局長を置く。

第34条 事務局長は運営会議が選任する。

第5章 会計

(経理)

第35条 本団体の運営経費は、第2章第3条に掲げる事業によって生じる収入をもってあてる。

第36条 本団体の収支決算は、運営会議議長が作成し、評議会に報告して承認を得なければならない。

第6章 規約の変更

第37条 本規約の変更は、運営会議が提案し、評議会の承認を得て発効する。

附則

1 この規約は、平成17年5月25日から施行する。

2 第22条及び第30条の規定に関わらず、本団体発足時の運営会議議長、副議長、各委員会委員長、副委員長及び委員については、日本地球惑星科学連合設立準備会において選定し、発足時に開催される評議会において承認を得るものとする。

3 発足時の加盟学会は次の通りとする(50音順、但し日本を除く)。

日本応用地質学会 日本海洋学会 日本火山学会
日本岩石鉱物鉱床学会 日本気象学会 日本鉱物学会
日本古生物学会 資源地質学会 日本地震学会
日本水文科学学会 水文・水資源学会 日本雪氷学会
日本測地学会 日本第四紀学会 日本地下水学会
日本地球化学会 地球電磁気・地球惑星圏学会 日本地質学会 日本地理学会 日本粘土学会 日本陸水学会 日本惑星科学会



第46回科学技術映像祭入選作品発表会

年間の優秀科学映像を決める科学技術映像祭の入選作品を一挙上映。最優秀作品(内閣総理大臣賞)はNTV映像センター、東芝デジタルフロンティアが製作した『未来を創る科学者達2004 アトムファクトリー 原子の世界からのライブ中継 ～木塚徳志～』。ナノレベルで試料を動かすことのできる電子顕微鏡を用いて金属と金属が接触するときの様子等を原子レベルでとらえた作品。他に、超伝導に関するベル研究所の科学者の論文が捏造だったという『BSドキュメンタリー 史上空前の論文捏造(ねつぞう)』(日本放送協会)、『KBC ニュースピア630 関門を渡る影～龍 vs

ハヤブサ～』(九州朝日放送)など文部科学大臣賞14作品が決定している。

日 程：4月21(木)・22日(金)(入場無料)

会 場：科学技術館・サイエンスホール
(千代田区北の丸公園2-1)

交 通：地下鉄竹橋駅・九段下駅徒歩7分

[問] 日本科学技術振興財団・振興部

Tel：03-3212-2454

URL：http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/